

レクバレーを巡る混乱の概要について

2002年3月27日

レクバレーをみんなで楽しむ会

世話人代表 篠井幸夫

レクバレーを巡る混乱は名古屋市女性レクバレー連協・会長会が2000年4月頃に決定して通達した「申し合わせ事項」に端を発しています。「申し合わせ事項」は文書になっていないため正確なところは不明ですが、要するに**女性レクバレー連協登録チームの女性たちは混合レクバレー大会に出てはいけない**、というものです。背景には「レクバレーは女性レク連協のものであり、そのルールを混合レクバレーが勝手に使っているから参加してはいけない。」という了見の狭い誤った考え方があるようです。これには市民スポーツや生涯スポーツを振興するという**スポーツ振興法や名古屋新世紀計画2010の視点が全くありません**。これではレクバレーは、老若男女が手軽に楽しめるスポーツではなく、永年に渡って名古屋市の支援を受けてきた女性レクバレー連協のためだけのものになってしまいます。女性レクバレー連協の許可を取らなければできないスポーツにもなりかねません。

「申し合わせ事項」が出現して以来、市内の各地でせっかく盛り上がりつつあった混合レクバレー大会がメチャメチャにされています。女性レクバレー連協登録チームの女性たちの中で混合レクバレーの振興に協力してきた人たちや混合レクバレーも楽しみたい人たちは「申し合わせ事項」を根拠に幹部から非難されるため、怯えてしまい静かにするしかない状態に追い込まれており、人権侵害にもなりかねません。

スポーツ振興の視点から、私たちは**混乱の原因になっている「申し合わせ事項」の廃止**を強く求めています。

レクバレーを巡る混乱のおおまかな経緯

2000年4月頃	「申し合わせ事項」が出る。PTAバレーを基にしてできているチームの多くで女性レク連協登録チームの女性が混合レクバレー大会へ参加できなくなる。
2000年7月	混合レクバレーの全市的大会が開催される。(各区から適宜選出の2チーム参加)
2000年11月	「申し合わせ事項」の内容が少し変わる。
2001年3月	「申し合わせ事項」の内容が再度変わる。
2001年4月22日	御幸山中事件 が起こる。御幸山中中学校体育館で混合レクバレー練習会が開かれた。市内数区から12チームが参加したがその中の、女性レク連協登録チームや個人に秋の市大会、区大会への「出場停止処分」が電話などの口頭で女性レク区連協会長から通告される。
2001年5月	審判部長解任事件 が起こる。女性レク連協瑞穂区審判部長が女性レク区連協により御幸山中事件を理由に強引に解任される。
2001年6月	「レクバレーをみんなで楽しむ会」の抗議、市教委の働きかけにより、「出場停止処分」は白紙撤回される。
2001年8月	混合レクバレーの全市的大会の参加チームが半減する。 (主催者は参加資格を「女性は女性レク非会員」とした。)
2002年3月19日	スポーツ交歓会事件 が発生する。昭和区生涯学習センター主催のスポーツ交歓会の混合レクバレーの部へ出場した、女性レク連協登録チームの女性に「除名処分」が女性レク区連協会長から通告される。実質的には市大会・区大会への出場停止処分になりそうな気配である。
2000年4月～現在	混合レクバレー大会への女性レク連協登録チームの女性の参加が制限された状態が続いている。

このままでは名古屋市が誇る市民スポーツ・生涯スポーツであるレクバレーが名古屋市の恥にもなりかねません。私たちは大変懸念しています。

レクバレーをみんなで楽しむ会は、地域コミュニティ作りにも役立つ素晴らしいレクバレーを、楽しみ普及させたいという意志を持つ市民の全市的な集まりです。

お問合せ先：電話 090-1749-1608、FAX 052-835-8257、Eメール: yukicha@chan.ne.jp

ホームページ: <http://www2.starcat.ne.jp/~ikadai/recvolley/>

以上